令和元年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立小林斎場・大阪市立佃斎場
施設所管課・担当	環境局事業部事業管理課(斎場霊園)(電話:06-6630-3137)
条例上の設置目的	本市住民等に対する火葬に関する業務を行うことを目的とする。
業務の概要	斎場使用の許可に関すること 火葬に関すること 建物及び附属設備の維持保全に関すること
成果指標	斎場利用者満足度
数値目標	60%以上
指定管理者名	おおさか斎苑管理グループ (構成員) イージス・グループ有限責任事業組合 伸和サービス株式会社
指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和 5年3月31日
評価対象期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	斎場利用者満足度	
数値目標	60%以上	
年度実績	_	
達成率	_	

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	6,826	7,146	△ 320
稼働率	81.3%	85.4%	△4.1%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異 (実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	148,527,233	145,603,663	0	
未伤门门付	計画	148,527,233	145,603,663	O	
利用料金収入	実績	_	_	_	
—————————————————————————————————————	計画	_	_	_	
その他収入	実績	331,580	328,992	△ 30,444	
(自主事業収入)	計画	362,024	358,704		
合計	実績	148,858,813	145,932,655	\wedge 30.444	
口前	計画	148,889,257	145,962,367		

支出		当年度	前年度	差異 (実績-計画)	主な要因
人件費	実績	49,569,287	49,804,368	△ 8,716,730	
八斤貝	計画	58,286,017	56,794,932	△ 0,710,730	
物件費	実績	89,092,825	91,680,010	$\triangle 1.510.4161$	米熱水費等の減によるもの
1771千頁	計画	90,603,241	89,167,435		△ 1,510,416 光熱水費等の減によるもの。
その他事業費	実績	_	_	-	
(自主事業支出)	計画	_	_		
合計	実績	138,662,112	141,484,378	$\triangle 10.227.146$	
口前	計画	148,889,258	145,962,367		

令和元年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
斎場利用者満足度	_	_	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
指定管理者において消耗品等の管理担当者を定め、無駄		
のない管理やエアコンの温度設定、施設の電球・蛍光灯	В	
間引きによる電気料金の削減等に取り組んでいる。	D	

(3)管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	В	施設の清掃や不具合箇所の修繕等が行き届いており、市 民サービスを第一と考えた運営ができている。
事業計画の実施状況	В	
施設の有効利用	В	佃斎場の火葬炉改修工事期間中に、小林斎場の受入件数 を増加させることにより、市民サービスを維持すること ができた。
社会的責任・市の施策との整合性	В	

5 利用者ニーズ・満足度等

利用者アンケートの結果から、施設利用者に満足して頂ける接遇や市民サービスの提供ができている。

6 外部専門家意見

管理運営方針に基づき概ね適正に管理されていることや、サービス向上策として女性目線でのきめ細やかなサービスや環境の改善による安全性・快適性の向上が積極的に取り組まれていること、利用者アンケートの満足度が高いことから、一定の水準以上のサービスが提供されている。さらなるサービス向上のため、利用者との会話などアンケートによらない声も収集・共有するなど引き続き積極的にニーズ等の把握に努めること。

また、不足している人員の確保のための求人方法の工夫、職員のモチベーション向上に対する取り組みの充実などが望まれる。 新型コロナウイルスの感染拡大への対応についても滞りなく行われている。今後とも、自然災害など不測の事態に備えるためBCP の策定や充実に努めること。

7 最終評価

7	評価	所見
成果指標の達成	_	
市費の縮減	В	燃料費等の縮減に努め、指定管理者選定時に提案された 管理経費内で運営されている。
管理運営の履行状況 施設の設置目的の達成及びサービスの向上 施設の管理運営 事業計画の実施状況 施設の有効利用 社会的責任・市の施策との整合性	В	事業計画書に基づき適正に管理されている。 利用者アンケートの結果から、施設利用者に満足して頂けるサービスの提供ができている。 指定管理者選定時に提案された内容・協定内容を適切に 実施して運営されている。
総合評価	В	利用者へのサービスの提供等については、本市の助言等を受けることなく、適切に運営が行われている。 自然災害や不測の事態についても、適切な対策が行われている。 職員配置においては、厳しい社会情勢や業界特有の事情がある中で、求人方法を工夫するなど、人材定着化に向けて積極的に取り組んでいる。